

褐変に強いブリを目指して

令和4年8月10日 水産技術開発センター

本県は養殖ブリの生産量が全国1位ですが、同様に海外への輸出も盛んで令和3年度は輸出額が100億円を超えました。

しかし、血合肉が褐色化する「褐変」による輸出先での商品価値の低下が問題となっています。そこで、水産技術開発センターでは、褐変に強いブリを目指して、抗酸化物質を添加した飼料で7月11日から給餌試験を行っています。



試験を行う海面生け簀



飼料へ抗酸化物質を添加



抗酸化物質が添加された飼料



給餌中の様子